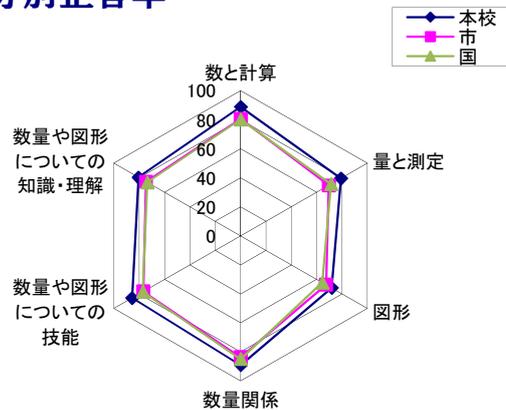


宇都宮市立海道小学校第6学年【算数】分類・区別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

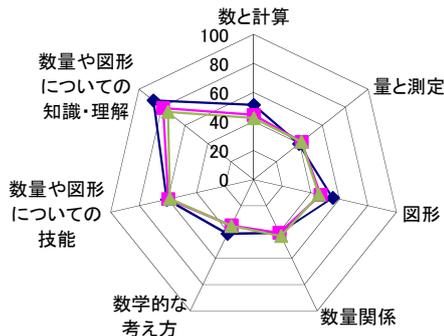
【算数A】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域	数と計算	88.8	80.7	80.1
	量と測定	79.2	69.6	71.3
	図形	71.9	67.4	64.5
	数量関係	89.1	83.7	84.9
観点	算数への関心・意欲・態度			
	数学的な考え方			
	数量や図形についての技能	85.7	76.8	77.2
	数量や図形についての知識・理解	80.6	74.8	73.6



【算数B】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域	数と計算	51.6	44.6	42.4
	量と測定	39.6	41.8	41.7
	図形	55.4	46.8	45.6
	数量関係	40.6	40.6	43.0
観点	算数への関心・意欲・態度			
	数学的な考え方	41.3	34.9	35.3
	数量や図形についての技能	60.9	59.8	58.7
	数量や図形についての知識・理解	87.5	79.1	74.9



★算数に関する質問紙調査の状況

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

○ 全ての質問において、肯定的回答の割合は全国平均を上回っている。その中でも、「解き方がわからないときでも諦めずにいろいろな方法を考える」、「授業で学習したことは社会に出たときに役立つと思うか」、「公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」については、肯定的回答の割合が100%である。

★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	<p>○ 算数Aの平均正答率は88.8%で、全国平均を8.7ポイント上回る。その中でも、末尾のそろわない小数の減法と異分母の分数の減法の設問の正答率は、全国平均を10ポイント以上、上回る。</p> <p>○ 算数Bの平均正答率は51.6%で、全国平均を9.2ポイント上回る。その中でも、正三角形の性質を基にして考える設問の正答率は、全国平均を10ポイント以上、上回る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的基本的な知識・技能の定着を今後も継続して授業を中心に行っていく。また、ワークテストやプリント等でつまづいている学習内容を把握し、少人数指導教員と連携して一人一人に応じた指導を行う。 問題の解き方が明示してあるノートを活用し、家庭でも復習できるようにする。
量と測定	<p>○ 算数Aの平均正答率は79.2%で、全国平均を7.9ポイント上回る。その中でも、180°より大きい角のおよその大きさを2直角3直角を基に捉える設問の正答率は、全国平均を10ポイント以上、上回る。</p> <p>● 算数Bの平均正答率は39.6%で、全国平均より2.1ポイント下回る。その中でも、単位量の大きさを用いて代金を求める設問の正答率は、全国平均を10ポイント以上、下回る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ドリルやプリント等で、復習や学校生活の中で時間や角度について振り返ることで基礎基本の定着を図る。 単位量の大きさや図に表されたことを正確につかみ、そこから正解に導くような課題解決学習を授業の中に多く取り入れることで問題への対応力を培っていく。
図形	<p>○ 算数Aの平均正答率は71.9%で、全国平均を7.4ポイント上回る。その中でも、円と二等辺三角形の性質から底角を求める設問と見取図から展開図に必要な面をつかむ設問の正答率は、全国平均を13.6ポイント上回る。</p> <p>○ 算数Bの平均正答率は55.4%で、全国平均を9.8ポイント上回る。その中でも、平行四辺形の作図に用いる図形の性質を選ぶ設問の正答率は、全国平均を20.4ポイント上回る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中にある図形を利用してその性質にふれることで図形に対する関心を高めていく。 各図形の持つそれぞれの性質を意識して描かせたり、図形の性質を比較して考えさせたりすることで、その性質を確実に習得させる。
数量関係	<p>○ 算数Aの平均正答率は89.1%で、全国平均を4.2ポイント上回る。</p> <p>● 算数Bの平均正答率は40.6%で、全国平均を2.4ポイント下回る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業でスーパーマーケットのちらし等を使って消費税や割引の値段など、実生活で必要になる問題に数多く取り組むことで、情報から正しく思考し、判断できる力を養う。 棒グラフや折れ線グラフ、円グラフや柱状グラフの活用法や読み方を様々な場面を通して、習得させる。